


救急医療の今後のあり方に関する検討会  
厚生労働省 2008. 4. 30.

## ER型救急について




福井大学 医学部 付属病院  
救急部・総合診療部  
寺澤秀一

1

## ER型救急医を始めたのは---


- 昭和51~55年：沖縄県立中部病院にて初期研修  
ER受診患者：100人受診/日  
ER診療は研修医主体でER専門の指導者無し
- 昭和54年：トロント大学救急部教授の教育訪問  
「このERにはER型救急医が3,4人は必要」
- 昭和55年：北米でのER研修



2

## ER型救急とは

- 軽症から重症まで、ER（救急室）に受診する全ての科の救急患者を受け入れる。
- ERに受診した全ての患者にER型救急医が救急初期診療を行なう。
- ER型救急医は入院治療や手術が必要な患者を該当科に振り分ける。ER型救急医は入院治療や手術を行わない。
- 自家用車等で受診した患者はトリアージ看護師が緊急性の判断を行う。



3

